

1. 本県周辺海域の概況(4/18現在)

- ・今月の海況の概要は図1のとおりです。
- ・親潮第一分枝の先端は北緯41度付近(青森県沖)にあるとみられ、前月よりも大きく後退しました。ただし、東北の沿岸域には潮目が形成され、沿岸側では表面水温5～7℃の冷水が存在します。
- ・黒潮の流型は、蛇行したC型から直進的なN型に移行しており、流路は犬吠埼沖を北東に流れ、北緯36度50分、東経143度30分付近まで北上しています。また、本県沖合の広い範囲で黒潮系暖水が波及しています。

2. 海洋観測結果(4/12～4/13:いばらき丸)

- ・水温を図2～5に、水温前月差を図6～7に、平年偏差を図8～9に示しました。
- ・表面水温は、会瀬沖で10.0～15.8℃、大洗沖で11.2～16.1℃、鹿島沖で11.9～17.9℃、犬吠埼沖で13.1～19.1℃でした。
- ・前月と比べると、全体的に昇温傾向となりました。特に会瀬沖合の水深200m以浅や大洗の沿岸・沖合下層において著しく昇温(5～8℃)しました(図14,15)。
- ・平年と比べると、会瀬の沿岸・沖合下層で「低め」(図16)、その他海域では沖合を中心に「高め」基調となりました。(図8, 9, 16, 17)。

3. 今後の1カ月の見通し

- ・親潮は勢力が更に弱まり、本県沖に直接影響しないでしょう。ただし、東北の沿岸域では冷水の影響がしばらく残るでしょう。
- ・黒潮流型は直進的なN型で推移するでしょう。ただし、5月上旬に本県沖合で黒潮流路がやや北上傾向となる可能性があります。
- ・水温を平年と比べると、沖合では暖水波及の影響により「高め」基調で推移するでしょう。また北部沖合下層および極沿岸域では大きく昇温しないとみられ、「平年並み～低め」で推移するでしょう。

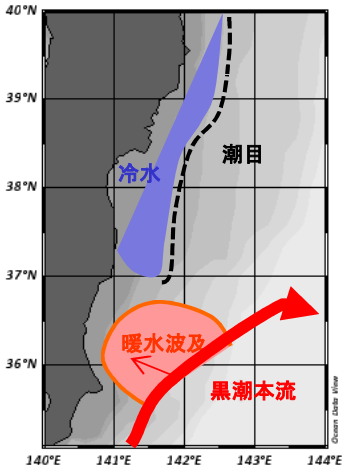


図1 海況の概要
(4月18日現在)

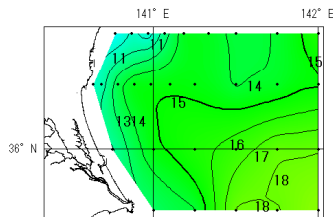


図2 海面水温(℃)

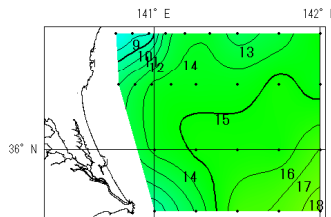


図3 50m深水温(℃)

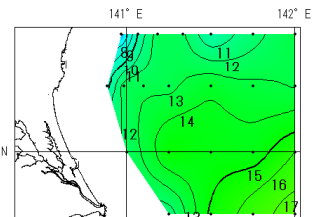


図4 100m深水温(℃)

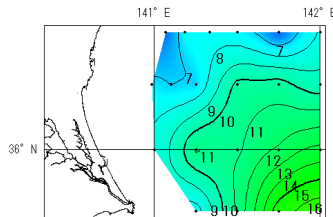


図5 200m深水温(℃)

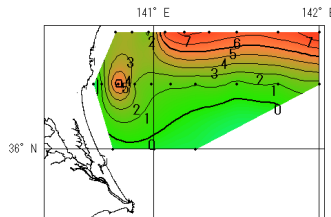


図6 海面水温前月差(℃)

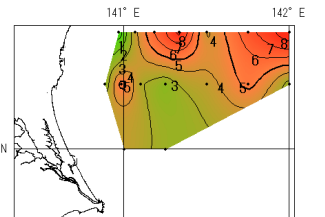


図7 100m深水温前月差(℃)

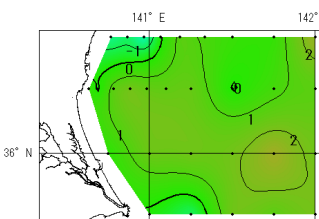


図8 海面水温偏差(℃)

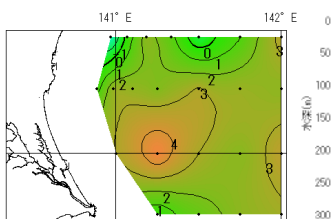


図9 100m深水温偏差(℃)

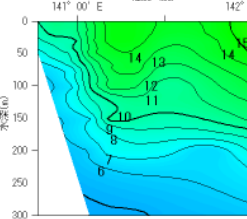


図10 会瀬沖鉛直水温(℃)

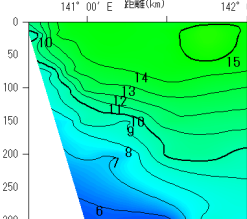


図11 大洗沖鉛直水温(℃)

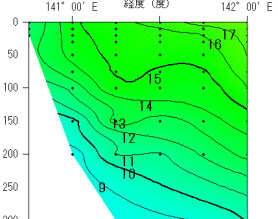


図12 鹿島沖鉛直水温(℃)

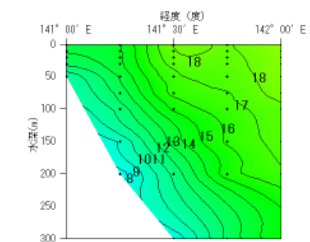


図13 犬吠埼沖鉛直水温(℃)

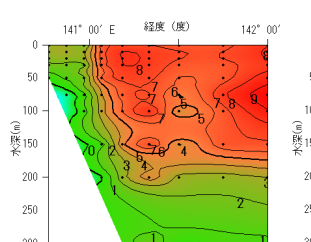


図14 会瀬沖鉛直
水温前月差(℃)

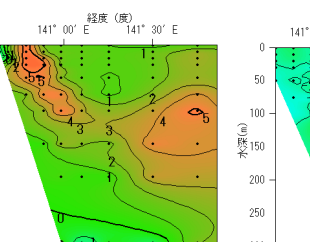


図15 大洗沖鉛直
水温前月差(℃)

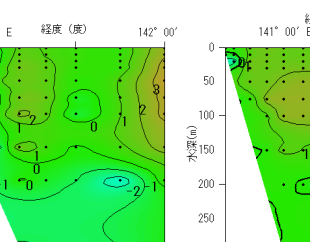


図16 会瀬沖鉛直
水温偏差(℃)

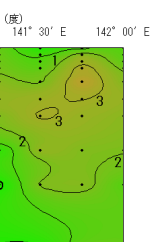


図17 大洗沖鉛直
水温偏差(℃)